

同様の内容で徳島県、高知県、愛媛県の
記者クラブにも各県から資料提供しています。

令和8年10月5日（月）
四国遍路世界遺産登録推進協議会
（事務局：香川県文化振興課内）
渡邊・池田（087-832-3783 内線 5367）

「こころをつなげて、四国はひとつ 四国遍路を世界遺産に」 シンポジウムの開催について

四国4県では、産学民官一体となって、四国遍路の世界遺産登録を目指しています。

このたび、四国遍路の世界遺産登録に向けて、有識者を招いて、基調講演やパネルディスカッション
等を内容とするシンポジウムを開催いたします。

1. 概 要

日 時：令和8（2026）年11月4日（水） 13：30～16：30

場 所：ラ・ヴィータ 8階ラ・ヴィータホール（高知県高知市本町3-3-1）

参加費：無料（要事前申し込み）

定 員：会場150名/オンライン参加

主 催：四国遍路世界遺産登録推進協議会

後 援：徳島県、高知県、愛媛県、香川県、徳島県教育委員会、高知県教育委員会、愛媛県教育委員
会、香川県教育委員会

2. 内 容

（1）基調報告 「世界文化遺産をめぐる最近の動向」

《講 師》 文化庁文化資源政策・記念物課文化遺産国際協力室文化財調査官

鈴木 地平 氏

（2）基調講演 「四国遍路の普遍的な価値」

《講 師》 愛媛大学評議員・法文学部教授 四国遍路・世界の巡礼研究センター長

胡 光 氏

（3）パネルディスカッション 「四国遍路の価値と世界文化遺産登録に向けた課題」

《コーディネーター》

高知県立高知城歴史博物館専務 高知県史編さん近世部会長 渡部 淳 氏

《パネリスト》

愛媛大学評議員・法文学部教授 四国遍路・世界の巡礼研究センター長

胡 光 氏

文化庁文化資源政策・記念物課文化遺産国際協力室文化財調査官

鈴木 地平 氏

（一社）四国八十八ヶ所霊場会会長 四国霊場第三十一番札所五台山竹林寺住職

海老塚 和秀 氏

3. 申込方法

別紙チラシに掲載のとおり

4. お問い合わせ先

〒780-8570 高知県丸ノ内1丁目2-20

高知県文化生活部歴史文化財課

電話：088-823-9112／FAX：088-823-9063

メール：142001@ken.pref.kochi.lg.jp



参加費無料
事前申込制

四国遍路を 世界遺産に シンポジウム

こころをつなげて、四国はひとつ

オンライン
同時配信

日程 令和8年11月4日(水) 13:30~16:30

会場 ラ・ヴィータ 8階 ラ・ヴィータホール (高知市本町3-3-1)

■基調報告

「世界文化遺産をめぐる最近の動向」

鈴木 地平 氏 文化庁文化資源政策・記念物課文化遺産国際協力室文化財調査官

■基調講演

「四国遍路の普遍的な価値」

胡 光 氏 愛媛大学評議員・法文学部教授 四国遍路・世界の巡礼研究センター長

■パネルディスカッション

「四国遍路の価値と世界文化遺産登録に向けた課題」

コーディネーター 渡部 淳 氏 高知県立高知城歴史博物館専務 高知県史編さん近世部会長

胡 光 氏 愛媛大学評議員・法文学部教授 四国遍路・世界の巡礼研究センター長

パネリスト 鈴木 地平 氏 文化庁文化資源政策・記念物課文化遺産国際協力室文化財調査官

海老塚 和秀 氏 (一社) 四国八十八ヶ所霊場会会長 四国霊場第三十一番札所五台山竹林寺住職

主催：四国遍路世界遺産登録推進協議会

後援：香川県、愛媛県、徳島県、高知県、香川県教育委員会、愛媛県教育委員会、徳島県教育委員会、高知県教育委員会

お問い合わせ：高知県文化生活部歴史文化財課

〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号

TEL: 088-823-9112 FAX: 088-823-9063 e-mail: 142001@ken.pref.kochi.lg.jp



こころをつなげて、四国はひとつ

四国遍路を世界遺産にシンポジウム

プログラム

日程 令和8年11月4日(水) 13:30~16:30

基調報告



「世界文化遺産をめぐる最近の動向」

鈴木 地平 氏 (すずき ちへい)

文化庁文化資源政策・記念物課
文化遺産国際協力室文化財調査官

1980年京都市生まれ、滋賀県出身。京都大学大学院を経て、2005年より文化庁技官（文化的景観）に就任、2015年より現職。博士（地域政策学）。専門は歴史地理学、文化遺産とまちづくり。過去には全国の文化的景観の保存・活用に従事し、現在は世界遺産担当として長崎と天草の潜伏キリシタン関連遺産や、佐渡島の金山、紀伊山地の霊場と参詣道など、国内の世界文化遺産の保全に携わる。主な著作に『世界遺産の日本史』（共著）など。

基調講演



「四国遍路の普遍的な価値」

胡 光 氏 (えべす ひかる)

愛媛大学評議員・法文学部教授
四国遍路・世界の巡礼研究センター長

1966年愛媛県西条市生まれ。1994年九州大学大学院博士課程の単位を取得し退学後、香川県庁に学芸員として入庁。香川県歴史博物館建設や文化財管理に携わる。2011年から愛媛大学法文学部准教授として日本史を担当。現在、教授。四国遍路、四国の大名、四国の祭礼の研究が専門。四国遍路・世界の巡礼研究センター長として、四国遍路の世界遺産化に関わる委員を多数務める。著書に『四国へんろ考』が、共著に『四国遍路と世界の巡礼』や『四国遍路の世界』などがある。

パネルディスカッション



「四国遍路の価値と世界文化遺産登録に向けた課題」

コーディネーター

渡部 淳 氏 (わたなべ じゅん)

高知県立高知城歴史博物館専務
高知県史編さん近世部会長

1962年大分県生まれ。高知県立高知城歴史博物館専務。土佐山内家宝物資料館学芸員、副館長・館長、高知県立高知城歴史博物館館長を経て、2026年より現職。専門は日本近世史（初期政治史・絵図史）。現在、四国霊場第二十九番札所土佐国分寺、大豊町定福寺の古文書目録・資料集発刊を担当。高知県史編さん近世部会長として県史編さん事業にも携わるほか、四国遍路関係資料調査研究会（近世部会）の高知県委員も務める。主な著書に『検証・山内一豊伝説―「内助の功」と「大出世」の虚実―』（講談社現代新書）など。

パネリスト

胡 光 氏

愛媛大学評議員・法文学部教授
四国遍路・世界の巡礼研究センター長

鈴木 地平 氏

文化庁文化資源政策・記念物課
文化遺産国際協力室文化財調査官

海老塚 和秀 氏 (えびづか わしゅう)

(一社) 四国八十八ヶ所霊場会会長
四国霊場第三十一番札所五台山竹林寺住職

1958年高知市生まれ。1983年大正大学仏教学部卒業。大学在学中の1980年より四国霊場第三十一番札所五台山竹林寺住職に就任。爾来、四国遍路の札所寺院として多くのお遍路さんとふれあうとともに、「祈り・学び・体験の場」として現代に開かれた寺院の姿を求めて活動を続ける。2024年には（一社）四国八十八ヶ所霊場会会長に就任。



申込方法

募集期間：令和8年10月5日(月)～10月29日(木)

現地参加用



オンライン参加用



FAX、メールのいずれかで下記の問い合わせ先に申込み、もしくは「高知県電子申請・届出システム」（二次元バーコード）より申込み

※必要事項…氏名（ふりがな）、電話番号、メールアドレス

※現地会場は先着順です（定員150名に達し次第終了）。

会場アクセス(ラ・ヴィータ)

●飛行機の場合

空港「高知龍馬空港」から空港連絡バスで「はりまや橋」下車、電車で乗り換え

●電車の場合

とさでん交通「大橋通電停」下車、徒歩1分。

●車の場合

高知自動車道「高知インター」から車で20分。
JR高知駅から車で約10分。

